ここにある、わたしたちのくらし

広報うぶやま



11

令和8年 2026年

No. 673

「広報うぶやま」は産山村公式HP
からもご覧いただけます。

産山村　検索

目次 contents

今月の表紙／人口	02
むらの話題	02
くらしの情報 — information —	10
みんなの広場	14
こどもあるあるマンガ	16
社協だより	17
人権啓発	18
プレイスジャーナル	19
村民カレンダー／先達の名言	20

COVER ―― 表紙の写真 ――



秋の産山村に、優雅に舞うアサギマダラの姿が見られました。花々の間をゆったりと飛び交う姿は、季節の移ろいを感じさせてくれます。村の皆さんが育んだ風景に、遠い旅路の途中で羽を休める蝶。産山村の豊かな自然が織りなす、秋のひとコマです。

人口（住民基本台帳／外国人含む）		対前月比
人口	1,283人	＋1
男性	668人	±0
女性	615人	＋1
世帯	649世帯	－1

転入5人	転出6人	出生0人	死亡2人

令和8年10月13日 現在

― お悔やみ申し上げます

碓井　マル子 様（御湯船西）9月25日 没

井　安夫 様（西田尻）9月28日 没

むらの話題

10/2

第10回くまもと障がい者ペタンク大会に出場しました

10月2日（金）、熊本県民総合運動公園スポーツ広場において、第10回くまもと障がい者ペタンク大会が開催されました。当日は、本村身体障害者福祉協会の会員4名を含め県内より約160名の方が参加され、47チームによるリーグ戦が繰り広げられました。対戦中もお互いに声をかけ合いながら楽しいひと時を過ごされ、最終的には5位という好成績を収められました。今大会に参加された皆様、大変お疲れ様でした。



9/14 生涯学習講座「草木染」の開催

9月14日（月）、山鹿地区公民館で生涯学習講座「草木染」が開催され、村内から8名が参加しました。

今回は、指導者が自ら育てた藍を使い、藍染めを体験しました。参加者は、藍の葉を使った染めの準備から実際に布を染める工程まで、指導者の説明を聞きながら丁寧に作業を進めました。

藍の葉を実際に手に取り、植物から色が生まれていく過程を体験することで、自然の恵みを生かした昔ながらの染色技法に触れることができました。染め上がった布の色合いを確かめながら、それぞれの仕上がりを楽しみました。

また、参加者同士で会話を楽しみながら作業を行い、交流を深める機会にもなりました。自分たちの手で染めることで、草木染の楽しさや奥深さを感じることができ、自然とものづくりを身近に感じる講座となりました。




9/13 9/14 【やまんうらシネマ講演会】生涯学習講座

9月13日(日)、産山村基幹集落センターで「やまんうらシネマ講演会」が開催され、旅人・エッセイストとして活躍する、たかのてるこさんをお迎えしました。

この講演会は、産山守り人の会と産山村教育委員会が共催して開催されたもので、村内外から約40名程が参加しました。




世界各地を旅してきたたかのさんからは、旅先での人との出会いや、さまざまな経験を通して感じたことなどについてお話しいただきました。参加者は、たかのさんの飾らない言葉に耳を傾けながら、普段の生活ではなかなか得られない新たな視点に触れました。

翌14日(月)には、産山学園でも学園生を対象とした講演会を開催しました。

子どもたちに向けて、自分の知らない世界へ踏み出すことや、人との出会いを大切にすることについて、これまでの旅の経験を交えながら語っていただきました。

子どもたちにとって、自分の可能性やこれからの生き方について考える、貴重な学びの時間となりました。

10/1 人権擁護委員の紹介について


人権擁護委員
鈴木健士さん（片俣）

10月1日付で片俣の鈴木健士氏が、法務大臣から産山村の人権擁護委員に委嘱されましたので、ご紹介します。

人権擁護委員は、地域の皆さんの人権を守るため日常生活の中での悩みや困りごとの相談に応じています。

いじめや差別、家庭や近所でのトラブルなど様々な相談を受け付け、必要に応じて法務局と協力しながら問題解決に向けたお手伝いをしています。

また、人権の大切さを知っていただくための啓発活動も行っています。

「こんなことを相談してもいいのかな」と思う事でも一人で抱え込まず、お気軽にご相談ください。

9/19 くまもと子ども芸術祭 2026 in オール ASO に参加しました

9月19日(土)、西原村総合体育館で「くまもと子ども芸術祭 2026 in オール ASO」が開催され、産山村から産山学園 5・6 年生、指導者 4 名、生徒会 9 年生 2 名が参加しました。

産山学園 5・6 年生は、舞台部門で「ヒゴタイ太鼓」を披露しました。これまで練習を重ねてきた成果を発揮し、息の合った力強い演奏を披露しました。

当日は、ヒゴタイ太鼓の指導者である吉野文夫さん、井弘見さん、梅野久仁也さん、帆足尚治さんにも参加いただき、子どもたちの演奏を支えていただきました。

また、生徒会 9 年生の 2 名は芸術祭全体の司会を務め、進行を担当しました。舞台で演奏する 5・6 年生とは別の役割で、芸術祭の運営を支えました。会場では、阿蘇地域の各市町村から子どもたちが参加し、それぞれの地域で受け継がれている芸能や文化を発表しました。子どもたちは、他地域の発表にも触れ、さまざまな芸術や文化に親しむとともに、地域を越えた交流を深める貴重な機会となりました。







9/30 10/1 熊本県立劇場「演奏家派遣アウトリーチ事業」

9月30日(水)、10月1日(木)の2日間、産山学園で熊本県立劇場「演奏家派遣アウトリーチ事業」が行われました。

今回は、オーボエ奏者の若木麻有さんと、ピアノ奏者の藤本史子さんにお越しいただき、全学年の児童・生徒が生の演奏を鑑賞しました。

演奏では、オーボエとピアノの美しい音色が会場いっぱいに響き渡り、子どもたちは普段なかなか聴くことのできない本格的な演奏に、真剣な表情で耳を傾けていました。

また、オーボエの音を出すために使われる「リード」についても紹介があり、リードに使われる材料から、実際に形を整えていく工程を間近で見学しました。普段何気なく聴いている楽器の音が、こうした手作業によって生み出されていることを知り、子どもたちは興味深そうに見入っていました。







演奏を聴くだけでなく、楽器の仕組みや音を生み出す道具についても知ることができ、子どもたちにとって音楽をより身近に感じる機会となりました。2 日間のアウトリーチを通して、子どもたちは本物の音楽に触れ、演奏家の技術や音楽の奥深さを体験することができました。

海を越えて旅する蝶「アサギマダラ」が産山村に飛来

秋の訪れとともに、産山村に「アサギマダラ」が飛来しました。

アサギマダラは、羽に浅葱色（あさぎいろ）と呼ばれる青緑色の斑紋がある美しい蝶です。春から夏にかけて北上し、秋になると南へ移動する「渡り」をすることで知られ、その移動距離は 1,000 キロメートルを超えることもあります。長い旅を続ける不思議な生態から、「旅する蝶」とも呼ばれています。

そんなアサギマダラが好んで蜜を吸う花の一つが、秋に淡い紅紫色の花を咲かせる「フジバカマ」です。

今回、アサギマダラが飛来したのは、西田尻の有志の皆さんが「なでしこの里」前に植えた約 200 株のフジバカマ。皆さんが大切に育ててきた花が



実を結び、今年、アサギマダラがその蜜を求めて姿を見せてくれました。

小さな蝶が海を越え、遠く離れた産山村までやって来る姿は、自然の不思議と豊かさを感じさせてくれます。フジバカマの花に舞うアサギマダラの姿に、秋の訪れを感じるひとときとなりました。

西田尻の有志の皆さんが育てた花々が、旅する蝶の羽休めの場所となり、産山村の秋の風景を彩ってくれました。

10/10 10/11 九州発の星まつり「星宴 2026 in 阿蘇・うぶやま村 ―みんなでつなぐ、星たちの和。-」を開催！

10月10日(土)から11日(日)にかけて、ファームビレッジ産山（うぶやま天文台）で「星宴 2026 in 阿蘇うぶやま村」が開催されました。

「星宴」は、うぶやま天文台の建設に関わった「天文ハウス TOMITA」と共催する天文イベントで、2012 年に発足して以来、九州各地で開催されてきました。

本村との関係は、当時、熊本地震で甚大な被害を受けた産山村に、星祭りでエール（声援＝星宴）を送ろうという思いを込め、2019 年に初めて開催されたことから始まりました。新型コロナウイルス感染症の影響で開催が困難となる年もありましたが、今回で「星宴」は通算 11 回目、産山村での開催は６回目となりました。

当日は厚い雲に覆われ、午後 11 時ごろまでは星空を望むことができませんでした。しかし、午後11時以降には雲が晴れ、星が見えるようになり、参加者は産山の夜空に広がる星々を楽しみました。



天候の変化を待ちながら、星空の魅力を改めて感じる機会となりました。

うぶやま天文台は、かつて子ども議会で中学生から出された「美しい星空は村の宝。多くの人に楽しんでもらいたい」という提案をきっかけに開設されました。今回の「星宴」も、産山村が誇る美しい星空の魅力を多くの人に知ってもらう機会となりました。



産山村金婚夫婦表彰式

夫婦二人三脚、ともに歩んだ半世紀。

9月18日（金）、産山村金婚夫婦表彰式が開催され、結婚50年を迎えた村内7組のご夫婦に表彰状と記念品が贈られました。当日は6組が出席し、半世紀にわたり夫婦で歩んでこられた節目を祝いました。

式典では、出席者を代表して佐藤正博さん（乙宮）が謝辞を述べられました。佐藤さんご夫妻は、親の代から受け継いだ扇棚田を守り、次世代へとつないでこられた歩みが、熊本日日新聞の記事でも紹介されています。

金婚を迎えられた皆さま、誠におめでとうございます。これからも互いを支え合い、健やかで穏やかな日々を過ごされますことを心よりお祈り申し上げます。

○井義行様・ゆう子様
○梅木通康様・眞由美様
○白石巖様・眞美子様
○井義實様・紀和子様
○井博明様・ゆい様
○佐藤正博様・富貴美様
○髙橋安夫様・恭子様






10/21 高齢者叙勲 おめでとうございます

長年にわたる地域への貢献を認められ、元産山村議会議長の井國光さん（88/ 杖木原）が旭日単光章を受賞されました。

井國光さんは、平成７年に村議会議員に当選以来、３期 12 年在職され、平成 19 年に開校された産山小学校と産山中学校との小中一貫教育の発展に協力し、後に開校となる義務教育学校　産山学園の基礎を築き上げることに貢献したほか、平成 22 年に宮崎県で発生した口蹄疫は、本村畜産農家にも大きな影響を及ぼしたので、予防対策や家畜市場閉鎖期間の飼料代、畜舎の消毒液等購入に対する負担軽減策のとりまとめに寄与されました。




伝達式は、10 月 21 日(水)に村長室において行われ、村長から伝達が行われました。







第39回ヒゴタイ交流歓迎式典

ยินดีต้อนรับสู่หมู่บ้านอุบุยามะ　ようこそ産山村へ!



10月5日（月）、第39回ヒゴタイ交流歓迎式典が開催されました。昭和63年度に始まった、タイ王国立カセサート大学附属中学校との「ヒゴタイ交流」。今回の交流では、4名の交流生と1名の引率の先生が産山村を訪れました。

式典では、産山学園生を代表して生徒が英語で歓迎の言葉を述べ、「これまで築いてきた絆をさらに深め3週間にしたい」と思いを伝え、タイ交流生も一人ひとり挨拶を行い、交流への期待を膨らませました。

交流を通して、互いの文化や生活への理解を深め、友情と絆をさらに育んでいくことが期待されます。



10/14 産山村の子ども達へ寄付

今回、20 回目となる産山村チャリティーゴルフ実行委員会主催のチャリティーゴルフ大会が 10 月 7 日（水）に村内外から 150 名のゴルファーが参加し、熱戦が繰り広げられました。

10 月 14 日（水）には、同実行委員会より、「産山村の子ども達のために役立ててください。」と収益の中からご寄付を教育委員会にいただきました。

大会当初より子ども達の為に善意あるご寄付をいただいており、毎年、園児・児童・生徒に図書、子育て支援の遊具や教育備品等の教材等に充てられています。

子ども達の学びの礎をしっかり築くように活用させていただきます。ご寄付ありがとうございました。

（写真左）産山村チャリティーゴルフ実行委員会委員長 橋本工氏



みんなで力を合わせて！

うぶやま保育園運動会



10月3日（土）、うぶやま保育園で運動会が開催されました。

この日のために練習を重ねてきた子どもたち。かけっこやダンス、親子競技など、元気いっぱいに競技に挑みました。

大きな声で応援したり、友だちと力を合わせたり、一人ひとりが最後まで一生懸命頑張る姿が見られました。

会場には、子どもたちの頑張りを見守る家族の温かい声援と、たくさんの笑顔があふれていました。









10月９日（金）、本村にある屋内式多目的施設において第47回阿蘇郡市身体障害者体育大会が開催されました。本大会は、身体障がい者の健康保持と生きがいを高め、お互いの親睦を図ることを目的に毎年阿蘇郡市の市町村において開催され、本年は産山村が開催地となりました。当日は阿蘇郡市から９チーム、約78名の方が参加し、産山村からも10名の会員の方が参加されました。

競技は、ドッチビー投げ、輪投げ、ゲート通し等、団体・個人で９種目が行われ、本村の身体障害者福祉協会を主体としたチームは、８位という結果となりました。最後には○×クイズが行われ、参加者は楽しいひと時を過ごされていました。






第47回阿蘇郡市身体障害者体育大会





Ubuyama Information

村からのお知らせ

総務課：0967-25-2211　企画振興課：0967-25-2211　健康福祉課：0967-25-2212
住民課：0967-25-2212　経済建設課：0967-25-2213　教育委員会：0967-25-2214
電話　FAX　メール

山火事にご用心！大切な森林を火災から守りましょう

山火事は、空気が乾燥し、森林内の落ち葉などが燃えやすい春先や秋から冬にかけて多く発生しています。

山火事の原因のほとんどは、「たき火の不始末」や「たばこのポイ捨て」など、人のちょっとした不注意で発生しています。

一人ひとりが高い防災意識を持ち、以下のことを必ず守りましょう。

①林野火災注意報、林野火災警報の発令時など乾燥・強風時には、屋外での火の使用をしないこと。

②枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと。

③たき火等火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること。

④火入れを行う際は市町村長の許可を必ず受けるとともに、あらかじめ必要な防火対策を講じること。

⑤たばこは、指定された場所で喫煙し、吸いがらは必ず消すとともに、投げ捨てないこと。

⑥火遊びはしないこと、また、させないこと。

林野火災出火原因

（令和2年～令和6年の年平均）

❶たき火【380件】32.5％
❷火入れ【221件】18.9％
❸放火（疑いを含む）【90件】7.7％
❹たばこ【48件】4.1％
❺マッチ・ライター【32件】2.7％
❻その他（不明など）【397件】34.0％
▽合計　【1,168件】

（消防庁統計資料より）



中山間地域等直接支払交付金の対象農地の維持管理について

本交付金は、農業の生産条件が不利な地域における農業生産活動を継続するため、国や県、村による支援を行う制度として、平成12年度から実施してきております。

皆様が地域で取り組んでおられる農業生産活動は、洪水や土砂崩れを防ぐ、美しい風景や生き物のすみかを守るなど大切な役割を担っています。

こうした地域での農業を継続するために、集落協定ごとに、農地の維持や水路・農道の管理、草刈りなどを計画的に行うことを条件に、農地面積に応じて交付金を交付しています。

農地に雑草が繁茂し、荒廃化すると、火災や不法投棄、病害虫の発生や有害鳥獣の住処になるなど、周辺の農地や近隣住民に多大な迷惑がかかります。

また、本交付金の交付要件に

も該当しなくなりますので、耕うんや草刈りなどを行い、農地の適正な管理をお願いします。

諸事情により農地管理が困難という方は、耕作できる方を探す、管理を委託(有料)するなどにより、周囲の土地所有等に迷惑がかからないよう、適切な管理をお願いします。

本交付金の対象農地の現地確認については、11月上旬から1月下旬にかけて実施いたします。

令和8年度阿蘇広域行政事務組合職員採用試験案内

第1次試験日
令和8年12月5日(土)

受付期間 令和8年11月9日(月)から令和8年11月27日(金)まで(土、日、祝日を除く)
※受付時間は、午前8時30分から午後5時まで

採用日 令和9年4月1日

試験区分等
・**区分** 高等学校卒業程度
・**職種** 介護士・支援員
・**採用予定数** 1人程度
・**職務内容** 事務部局福祉施設に勤務し、介護業務に従事します。
・**受験資格** 昭和51年4月2日以降に生まれた人で、介護福祉士の資格を有する人又は介護福祉士の受験資格(実技試験免除)を有する人

※詳細は、阿蘇広域行政事務組合ホームページでお知らせします。

【お問い合わせ先】
阿蘇広域行政事務組合事務局総務課人事係
0967(24)5111

みつめる、みとめる 11月10日～12月10日は熊本県人権月間

人権をより身近なものと考えるきっかけをつくるとともに、人権に対する正しい理解と認識を深めるため、熊本県人権フェスティバルをはじめとして、パネル展、シンポジウム・講演会・研修会など、県や市町村による人権に関する様々なイベントが県内各地で行われます。ぜひご参加ください。

※イベント詳細は10月10日頃更新予定。

【お問い合わせ先】
熊本県人権同和政策課
096(333)2299


熊本県人権啓発キャラクター コッコロ

熊本県ホームページ

みつめる、みとめる
ーみんな違う個性、みんな願う幸せー

猫の不妊手術費用を補助します

産山村では、猫の過剰な繁殖とそれによる近隣被害を未然に防止し、良好な生活環境を保持することを目的に猫の避妊・去勢手術に係る費用負担をされる方に対し手術費の一部を補助します。

●補助対象と条件
①産山村に住所を有している個人の方で村税等を滞納していない方
②飼い猫に避妊及び去勢手術をさせる方(所有者が判明しない猫を責任もって管理されている方を含む)

●補助金額
▽オス1頭 五千円
▽メス1頭 一万円
※手術費用が補助額以下の場合、補助金額は手術費の額まで

●必要な書類
・補助金申請書(事前申し込みが必要。役場住民課にあります)
・獣医師が発行する避妊・去勢手術の領収書(手術後提出)
・振込先のわかる書類(預金通帳等)印鑑(認め印可)
・避妊、去勢手術後の猫の写真

【お問い合わせ先】
産山村役場住民課　衛生係
0967(25)2212

無料の就職支援について

ジョブカフェ・阿蘇ブランチは無料で就職支援を行っています。

離職や転職でお悩みの方、現在の状況に応じた相談を受け付けております。お気軽にご相談ください。

なお、相談は予約制となっておりますので、事前に予約をお願いいたします。

※求職活動証明書を発行できます。

●**利用時間**　火、木、金(祝日、年末年始は休み)　午前10時から午後5時

●**場所**　阿蘇地域振興局1階

【お問い合わせ先】
ジョブカフェ阿蘇ブランチ
0967(22)8178

講師を無料派遣！消費者教育出前講座

「見知らぬ業者の点検」や「強引な勧誘」・・・身近な消費者トラブルを防ぐため、講師を無料で派遣する出前講座を行っています。消費者トラブルや悪質商法対策についてわかりやすくお話しします。

●**対象**　町内会、子ども会、老人会、PTA、企業等（10名以上）

●**内容**　消費者トラブル、悪質商法、家計管理など

●**会場**　ご指定の場所（会場使用料は主催者側でご負担ください）

●**費用**　無料

【お問い合わせ先】
熊本県消費生活課
096(333)2308

暮らしのなんでも相談！(人権・行政相談)

あなたの「ちょっと聞いてほしい」を話してみませんか

皆さんの身の回りで、家事問題(相続、離婚、親子関係など)、金銭問題、登記手続き、いじめ、差別、ご心配等のお悩みや相談事はありませんか。人権相談では、このようなお悩みや相談事を受け付けております。

また、「役場の窓口案内が分かりにくい」「わかりづらい道路標識を改善してほしい」「税金のこと等が分からない」などといったご意見ご要望はありませんか。行政相談ではこのような問題を受け付けております。

●**人権・行政相談の日**

相談日	12月2日(水)
時　間	午前10時～午後3時まで
場　所	産山村基幹集落センター 和室

・人権擁護委員…井明子さん、鈴木健士 さん
・行政相談員…井利則さん

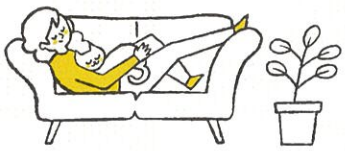


人権擁護委員及び行政相談員は特設相談日以外でも、自宅において相談を受け付けています。相談は、電話・手紙・などどのような方法でも構いません。相談は無料で、秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

【お問合せ先】
・熊本行政評価事務所　熊本市二の丸1番4号　096(324)1662
・人権相談：産山村役場住民課　0967(25)2212　・行政相談：産山村役場総務課　0967(25)2211

こんにちは 健康福祉課です

0967-25-2212



産山村学校等健康教育推進委員会は健康に関する課題を協議し、子どもの健康づくりを推進することを目的としています。令和８年度のテーマを『未来をたくましく生きる産山っ子の健康づくり～早起き・早寝・朝ご飯の習慣化とメディアの適正化～寝る活のすすめ』として産山学園・うぶやま保育園で活動しています。９月には、厚生労働省による「Pokémon Sleep睡眠啓発イベント資材」の提供を受けて、紙芝居の読み聞かせを行いました。

さて、大人のみなさんは日ごろ良い睡眠がとれていますか。**睡眠で休養が十分にとれていないと、肥満のリスクは高くなります。**住民健診の結果をお渡しするとき、「食事に気をつけているけれど体重が減らない。」「ついつい夜更かししている。」という声を耳にします。秋の夜長を楽しみたいところですが、子ども達も『寝る活』に励んでいますので、大人も一緒に睡眠について考え、取り組んでみましょう。

睡眠不足 ▶ **食欲を抑えるホルモン（レプチン）の分泌が減少** ▶ **ドカ食い・過食が起きやすくなる高カロリーな食べ物が欲しくなる** ▶ **太りやすい状態**



食事のバランスや量・運動など、体重コントロールの効果を維持するためにも、睡眠が大切です。

睡眠と休養のポイント

・起きる時間を一定にする。６～８時間を目安に十分な睡眠をとる。
・寝酒、喫煙、カフェインの摂取は控える。





熊本県子牛市場品種別 セリ成績表

※熊本県畜産農協阿蘇支所統計による

	セリ日		性別	頭数	価格(平均)	先月比	体重(平均)	kg単価	日齢(平均)
黒毛和種	10月７日(水) ▼ 10月９日(金)	県市場平均	去勢	577	927,637	▲8,819	338	2,741	288
			メス	491	805,787	▲111	303	2,658	290
		産山牛平均	去勢	16	913,206	▲48,652	337	2,710	289
			メス	13	825,423	▲9,037	300	2,755	292

	セリ日		性別	頭数	価格(平均)	先月比	体重(平均)	kg単価	日齢(平均)
褐毛和種	10月15日(木)	県市場平均	去勢	176	716,563	▲41,566	336	2,133	285
			メス	152	646,250	▲60,907	309	2,091	293
		産山牛平均	去勢	5	742,060	▲67,815	348	2,135	279
			メス	3	664,033	▲43,267	300	2,216	286



本の部屋から

今月は開放日一部変更！

今月の学園図書館開放日時	
開放日❶	14日(土)午前10時～午後3時
開放日❷	28日(土)午後1時～午後3時



おはん
宇野千代：著
新潮社



宇野千代 ちょっと自伝
宇野千代・三宅菊子：著
マガジンハウス



わたし、何だか死なないような気がするんですよ
宇野千代：著　集英社



宇野千代の愛した男たち
宇野千代・尾崎士郎 他：著
宝島社



悩んでもがいて、作家になった彼女たち
イザベラ・ディオニシオ：著
淡交社



林芙美子 ちくま日本の文学20
筑摩書房



私の東京地図
佐多稲子：著
筑摩書房



永遠の記憶
東野圭吾：著　文藝春秋



志記 二
高田郁：著
角川春樹事務所



ハヤブサ消防団 森へつづく道
池井戸潤：著　集英社



今秋から宇野千代がモデルのドラマが始まりました。宇野千代は明治30年に生まれ大正・昭和・平成と生き98歳で亡くなりました。

20代から執筆活動を始め、芥川龍之介・梶井基次郎・萩原朔太郎・川端康成など大正昭和を代表する作家たちとの交流も多く、芸術家を含む4度の結婚をしていました。同時代の女性作家の林芙美子・佐多稲子などとの交流も知られています。女子教育では良妻賢母が強要され女性には参政権もなく発言もできない時代に、かなりぶっ飛んだ生き方をした人達でした。この機会にそのような時代背景もイメージしながら作品に触れてみるのはいかがでしょう。

今月は東野圭吾氏の遺作『永遠の記憶』を始め新刊が入りました。県立図書館からの配本図書200冊も入れ替わっています。ぜひご利用ください。

28日は学園の持久走大会を予定しているので、図書館は午後から開館します。お間違えの無いようお願いします。

産山波野分駐所だより

阿蘇広域消防本部　0967-34-0024　産山波野分駐所　0967-24-2766



人事異動

令和8年10月1日付で異動が行われましたので、新しく加わった職員をご紹介します。

消防1係
- 分駐所長　東賢典
- 機関員　藏原一翔
- 隊員　坂口斗士亜

消防2係
- 分隊長　中山大輔
- 機関員　橋本凌典
- 隊員　松本崇宏

消防3係
- 分隊長　阿南毅佳
- 機関員　住大翔
- 隊員　岩下侍龍

※青色は異動してきた職員。





産山波野分駐所9名の消防吏員が24時間3交替制で救急や火災、災害に対応します。どうぞよろしくお願いします。

秋季全国火災予防運動

全国統一防火標語
2026年度
「火の確認 いい日を支える いい習慣」

11月9日～11月15日までの7日間、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。

今一度火災予防への意識を高めましょう。

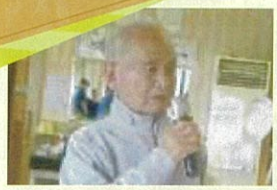
これから冬にかけて、空気が乾燥し、火災が発生しやすい気象条件となります。この運動は、火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、火災予防への意識を強く持ち火災の発生を未然に防ぐ事が目的です。

最近では、全国的に火災の被害も多く発生しています。家の周りや玄関に燃えやすいものを置かないようにしましょう。また、収納していた暖房機器等を使用する際は、使用前に清掃・点検を行うようお願いします。

みんなの広場

福祉サービス ほっと館です

祝ご長寿







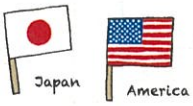

9月15・16日の二日に分けて、ほっと館にて敬老会を開催しました。職員による「二人羽織・どじょうすくい」、ご利用者による「カラオケ・忠臣蔵(堀部安兵衛)の講談・踊り」が催され楽しい敬老会となりました。皆様がいつまでも健康を保ち、元気にお過ごしいただけるようお祈りいたします。



☎ 0967-25-2233



ALT通信 初めての神楽



サミュエル・ステンコ（アメリカ合衆国）

シルバーウィークに、生まれて初めて神楽を産山の平川阿蘇神社に見に行きました。初めてだったので、どんなものなのかあまり知りませんでした。最初は観客が少なかったですが、時間が経つにつれて、どんどん観客も増えていきました。子どもも多くて、うれしかったです。美味しいミカンや唐揚げ、たくさんのスナック菓子も食べさせてもらいました。

舞いや音楽をとても楽しみました。特に赤い鬼の衣装を着た演者がいました。ある時、立てられた竹の棒に登って、てっぺんからスナック菓子を投げている姿はとても不思議でした。その後、鬼は子どもたちを抱いたり、回したりして、楽しそうに遊んでいるように見えました。

その後、次の演目が始まる前に、舞台から私のことをじっと見て、飛び降りて、勢いよく私のところまで来て、握手してくれました。本当に優しい人だと思いました。

神楽のストーリーの説明はあまり分かりませんでしたが、最後の演目は、鬼とその家来たちが2匹の大蛇を倒そうと企てる話のようでした。素晴らしい演技で、鬼は大蛇をだまして、酒を飲ませ、蛇は眠ってしまいました。その後蛇は目を覚まし、鬼と戦いました。激しい戦いの末、最後には蛇は切り殺されてしまいました。衣装がすごく素晴らしく踊りや戦いもとても面白かったです。

神楽を見ている間、鹿児島から来た家族と一緒に舞台の前に座りました。皆さんが優しくて、いろいろな話をしてくれました。とても良い経験でした。



イングリッシュフレーズ

Break a leg!

ブレイク・ア・レッグ

出演する前の俳優や演者などに対してよく使われる慣用句です。由来は不明だそうです。

訳：（演技などをする前）頑張って！・グッドラック

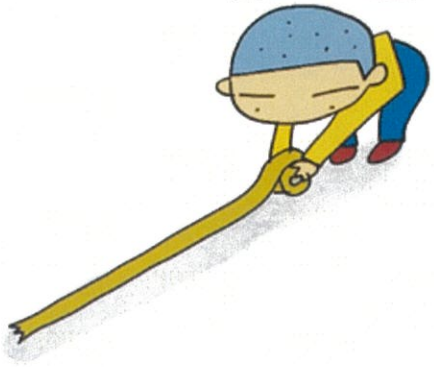
I'm about to go on stage.
これから舞台に出ます。

Break a leg!
頑張ってください！

うぶやま版

こどもあるあるマンガ

Vol.78



寂しいときは友だちに会えばいい。
ほっとしたいときはママと話せばいい。
困ったらパパに相談するのもいい。
知恵が欲しいときはじいじんちに行けばいい。
そして、あたりさわりのない、
とりあえずの答えが欲しいときはAIに聞け。



買収されるんかーい。



まねせんで。してないし。



子ども都市伝説。



無加工うるちゅるお肌じゃーん。

うぶやま放課後児童クラブ支援員
おおたにまさえ

社協だより

社協に寄せられた善意の寄付【10月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立ててください。」と、たくさんの善意をお寄せいただいております。その主旨に沿うように、地域福祉の発展のために有効に活用させていただいております。

【香典返し】
・碓井 親幸様より（御湯船西）
故）マル子様分として
・井 慎治郎様より（西田尻）
故）安夫様分として

心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



令和8年度産山村ひごたいシニアクラブパークゴルフ大会

10月1日（木）、うぶやまパークゴルフ場において、村ひごたいシニアクラブ主催のパークゴルフ大会が開催されました。当日は28名の会員が参加され秋晴れの中、和やかな雰囲気のもと競技を楽しみ交流を深められました。

また、この大会は10月13日（火）に開催された阿蘇郡パークゴルフ大会の予選を兼ねており、本村からは20名の方が選手として出場されました。

大会に出場された皆様、大変お疲れ様でした。



阿蘇りんどうシニアクラブ第19回パークゴルフ大会

10月13日（火）、うぶやまパークゴルフ場において、阿蘇りんどうシニアクラブパークゴルフ大会が開催されました。

爽やかな秋晴れのもと、阿蘇郡内から約150名の参加者が集まり、熱戦が繰り広げられました。開催地として産山村長も大会に参加され、他町村の参加者との交流を深めながら、熱心にプレーを楽しまれました。

競技では、団体戦において男性の部・女性の部ともに「優勝」を果たされたほか、個人戦においても大塚正義様（準優勝）、河野マチ子様（優勝）が入賞され、とても優秀な成績を残されました。大会に出場された皆様、本当にお疲れ様でした。



【産山村社会福祉協議会】産山村山鹿488-3　☎0967-23-9300

うぶやま未来ラボコラム

新米予約開始

今年もふるさと納税で新米の予約が始まりました。

お米は、毎日の食費を節約できる実用性の高さや、重いお米を自宅まで届けてもらえる手軽さから、特に人気の返礼品です。

地域おこし協力隊を中心に活動しているうぶやま未来ラボでも、産山村のお米のおいしさはよく話題になります。

村外の人にも、ふるさと納税を通じて村のお米の魅力を伝えていきたいと思います。



お問合せ：うぶやま未来ラボ
☎0967-25-2200
公式サイト：https://ubu-lab.com/
うぶやま未来ラボ　検索

人権啓発広報（１１月）　心豊かに生きるために

人に優しく違いを認める人権の村、産山を目指して

～令和８年度 産山村人権集会を開催します～

産山村人権同和教育推進協議会では、産山学園の児童生徒、保育園・学園職員、保護者、地域住民が共に人権について学び合い、いじめや差別のない地域づくりを進めることを目的として、毎年「人権集会」を開催しています。今年度も、「人に優しく違いを認める人権の村、産山を目指して」をテーマに掲げ、互いの違いを尊重しながら、誰もが安心して暮らせる地域づくりについて理解を深める機会にしたいと思います。

産山村人権集会

期日：令和８年１２月５日（土）
時間：午前９時３０分～１１時４０分
会場：産山村基幹集落センター

◇人権メッセージ・標語の表彰
◇人権作文発表
◇研修講話

当日は、産山学園児童生徒による司会進行のもと、**人権メッセージ・標語の表彰、村長による会長あいさつ、学園各ステージ代表児童生徒による作文発表**を行います。子どもたちが日頃の学びを通して感じた人権への思いを自らの言葉で伝えることで、地域全体で人権意識を高める契機となることを期待しています。

また、今年度の**研修講話**には、**モバイル・ネットワーク研究所代表の 松川由美（まつかわ ゆみ）さん**を講師としてお迎えします。松川さんは、デジタル庁デジタル推進委員、IT コーディネータ、インターネット協会インターネット利用アドバイザーとして活躍されており、熊本県人権関係登録講師として「インターネットと人権」をテーマに多数の講演を行ってこられました。自治体や学校、事業者向けの情報モラル研修、高齢者やデジタルに不安を抱える方への個別支援など、現場に寄り添った活動を続けておられます。

今回の講話では、**演題「インターネットと人権」 ～加害者にも被害者にもならないために～**として、SNS やスマートフォンの利用が広がる現代社会において、誰もが直面し得るネット上の誹謗中傷や個人情報の拡散などの課題について、分かりやすくお話しいただきます。便利さの一方で、使い方によっては人を深く傷つけてしまう可能性があるインターネット。相手の気持ちを想像しながら情報を扱うことの大切さや、トラブルを未然に防ぐための心構えについて学ぶことで、子どもから大人まで、地域全体で安全な情報環境をつくる意識を高める機会にできたらと思います。



モバイル・ネットワーク研究所
代表　松川　由美　さん

人に優しく、違いを認め合う心を育むためには、**世代を超えて共に学び、語り合う**ことが欠かせません。地域の未来を担う子どもたちとともに、互いの「心豊かな生き方」について学び合いたいと思います。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

（人権教育指導主事　有住）

「産山村人権集会」の詳細については、今月号の折り込みチラシをご覧ください。　多数のご参加をお待ちしております。

プレイスジャーナル
PLACE JOURNAL
Vol.029







～UBUYAMA PLACE FACTORY(乳製品工場) 新規お取引先(8月9月)～

◆産山村産の乳製品お取引先拡大に向けて
現在、UBUYAMA PLACE PIZZERIAや道の駅波野などへ提供しておりますが、
産山村産の乳製品が8月9月で新たな販売先も決定いたしました。
産山村以外の地域でも産山村の乳製品がお客様のもとへ届いております。

6次産業、循環型酪農、そして品質・想いへご共感いただき
『メイド・イン・産山村』の付加価値向上と拡散に向けて更なる製造を
目指してまいります。

～UBUYAMA PLACE FACTORY (乳製品工場) インスタ運用スタート～

2026年10月より乳製品工場インスタグラムがスタートしました。
🐄産山農場の様子や工場での製造工程など
普段はなかなか見ることが出来ない内部の情報を発信してまいります。
こちらも是非、ご登録よろしくお願いいたします。
👇👇👇👇👇
📷UBUYAMA PLACE FACTORY （ウブヤマ プレイス ファクトリー)
https://www.instagram.com/ubuyama_place_factory?stkn=MTFpYXZ2NzUwNWE4dQ==

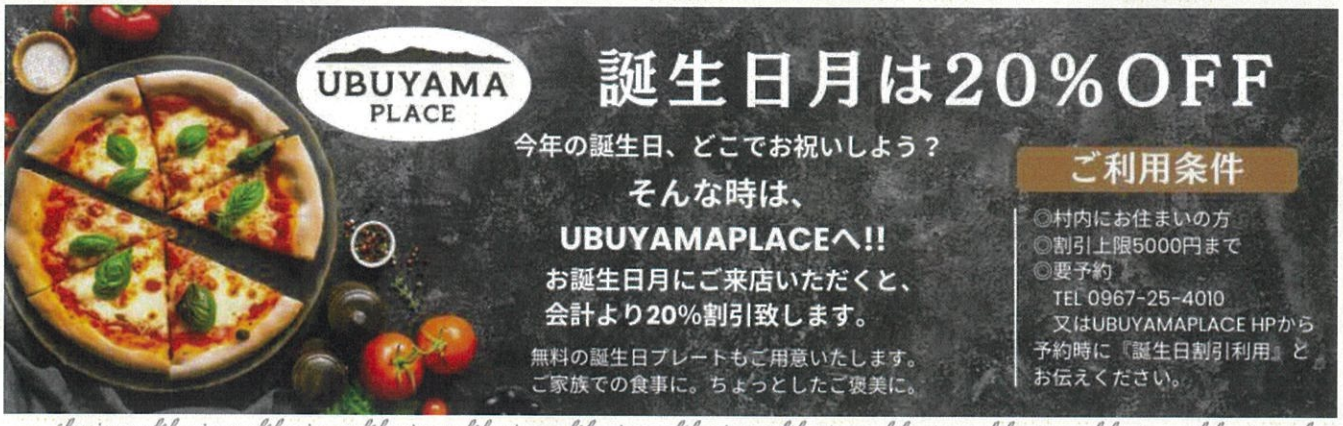


～UBUYAMA PLACE　従業員紹介～

加藤淳也 (かとう じゅんや)　年齢:40歳　趣味:めだか飼育
佐賀県出身　竹田市在住　両親は竹田市出身

父方の祖父は産山村出身ということもあり小さい時は両親に連れられ
産山村の親戚宅に遊びに来ておりました。両親が竹田市へ戻ったことを機に
私も約7年前に竹田市に移住し、9月より正社員としてUBUYAMA PLACEにて
勤務しております。
仕事内容は管理面から営業や製造サポートをしており、
産山村やUBUYAMA PLACEの魅力を1人でも多くの方に届けるのが
私の責務です。産山村の皆様、今後ともよろしくお願いいたします。





11 村民カレンダー November

日	月	火	水	木	金	土
行事は予定です。詳細については役場担当課までお問い合わせください。 時 時間　所 場所	2 可燃物	文化の日 ヒゴタイ祭 2026 3	4	5	温泉サロン 時 13:30~ 6 可燃物	7
8	9 可燃物	乙宮・産山サロン 時 9:30~ 中山鹿・家壁サロン 時 13:30~ 10 ビン・カン	11	南部サロン 時 13:30~ 12	温泉サロン 時 13:30~ 13 可燃物	図書館開放日 時 10:00~15:00 14
15	16 可燃物	かたらん会 時 14:00~ 所 山鹿地区公民館 17	18 リサイクル	19	温泉サロン 時 13:30~ 竹の畑サロン 時 13:30~ 20 可燃物	21
22	勤労感謝の日 23	家族介護の会 時 14:00~ 所 高齢者活動支援センター 24 可燃物	25 ビン・カン	26	温泉サロン 時 13:30~ 27 可燃物	図書館開放日 時 13:00~15:00 28
29	30 可燃物	産山サロン 時 13:30~ 12/1	人権行政相談 時 10:00~15:00 所 産山村基幹集落センター和室 12/2	12/3 不燃物	温泉サロン 時 13:30~ 12/4 可燃物	産山村人権集会 時 9:30~11:40 所 産山村基幹集落センター 12/5

診療所診療日時

月～水曜日（第５水曜日を除く）9:00～16:00
第５水、木、金曜日 9:30～16:00（年末年始・祝日は休診）

村の情報をリアルタイムで 産山村公式 SNS

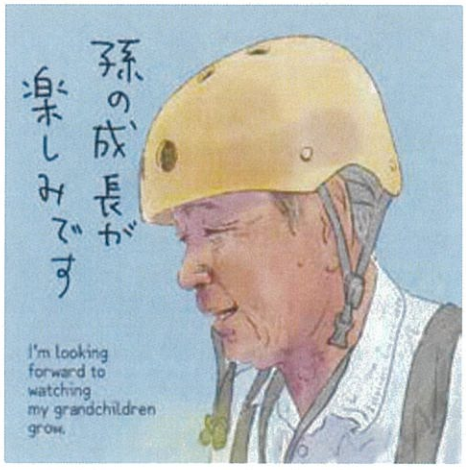


Instagram　TikTok



先達の名言

（産山 I.H さん）



広報うぶやま　2026.11.05 vol.673
発行・編集 産山村
〒869-2703 熊本県阿蘇郡産山村山鹿 488 番地 3
☎0967-25-2211　FAX 0967-25-2864